



上
広報

あげまつ



“Catalog Pocket”
でも配信しています



第57回上松中学校総合発表会

第57回上松中学校総合発表会が、9月26日(金)、27日(土)の2日間、開催されました。

今回の総合発表会のテーマは「active」で、生徒たちは一人ひとりの声が輝く総合発表会にしようと、準備や練習を重ね、その成果を発表することができました。

体育祭や音楽会では、生徒だけでなく先生方も一緒になって全力で取り組み、学校の全員が輝く姿を見せてくれた総合発表会となりました。(関連記事 10P)

令和7年9月末現在

世帯 1,946 戸(ー 4)

男 1,882 人(ー 3)

女 1,957 人(ー 6)

計 3,839 人(ー 9)



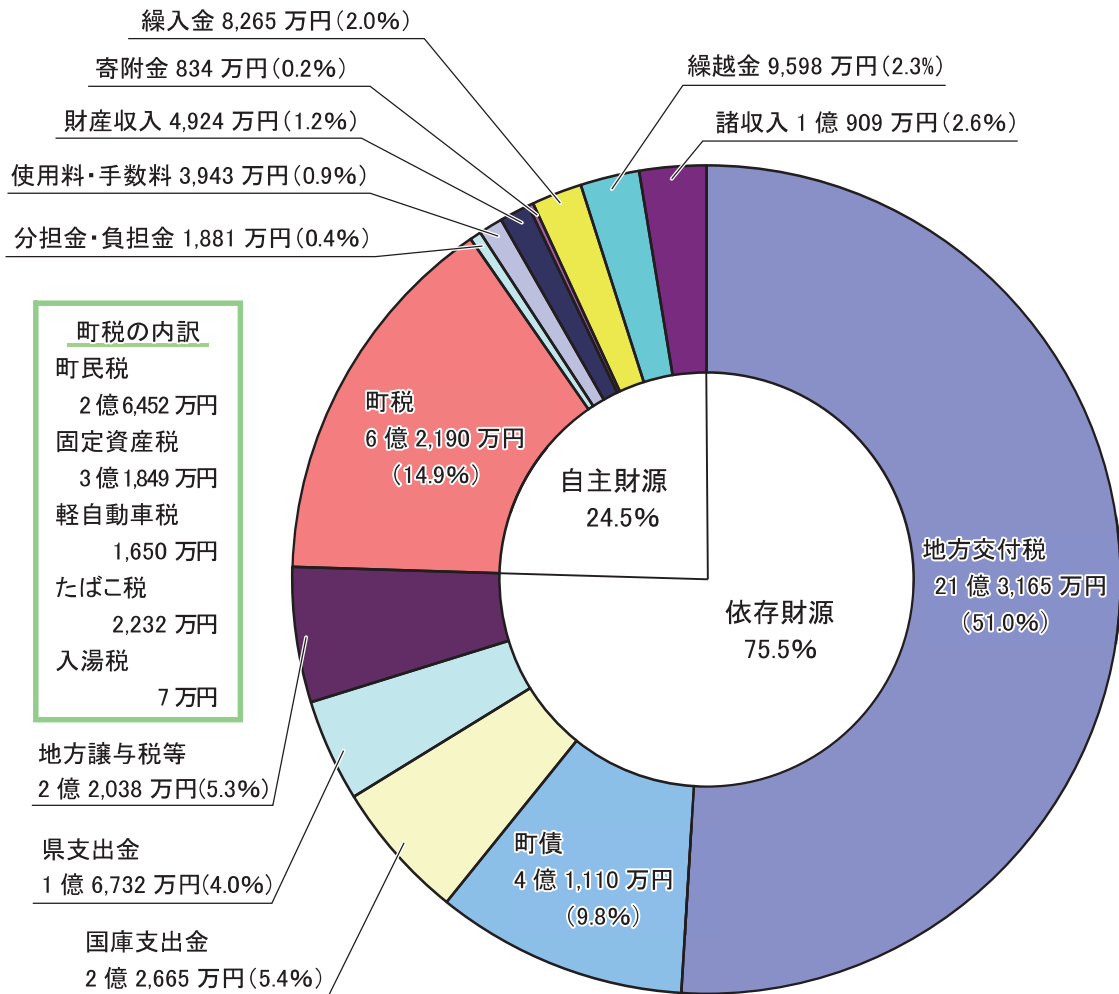
美林ちゃん



太郎ちゃん

歳入総額 41 億 8,254 万円

令和六年度 上松町の決算状況



令和 6 年度の各会計の決算が 9 月定例議会で審議され、一般会計及び特別会計の四会計すべてが認定されました。
一般会計及び特別会計の決算状況についてお知らせします。

一般会計の歳入総額は 41 億 8,254 万円、歳出総額は 40 億 7,913 万円で、歳入から歳出を差し引いた額（形式収支）は 1 億 341 万円となり、そこから翌年度へ繰り越すべき財源 4,743 万円を差し引いた実質収支額は 5,598 万円の黒字となりました。

前年対比では、歳入が 5.2% の減、歳出は 4.8% の減となりました。

歳入では、地方交付税が 3.2% の増、町税が 1.0% の減、町債が 9.6% の減、歳入の不足を補う基金取崩による繰入金金は 24.9% の減となりました。

歳出は、総務費が 5.5% 減の 8 億 9,063 万円、民生費が 27.0% 減の 8 億 5,067 万円、商工費が 52.8% 増の 1 億 8,103 千円、土木費が 18.4% 増の 5 億 4,631 万円、消防費が 12.6% 増の 1 億 8,348 万円、教育費が 13.9% 増の 3 億 6,935 万円、災害復旧費が 89.8% 減の 895 万円、公債費が 2.8% 増の 5 億 7,724 万円となりました。

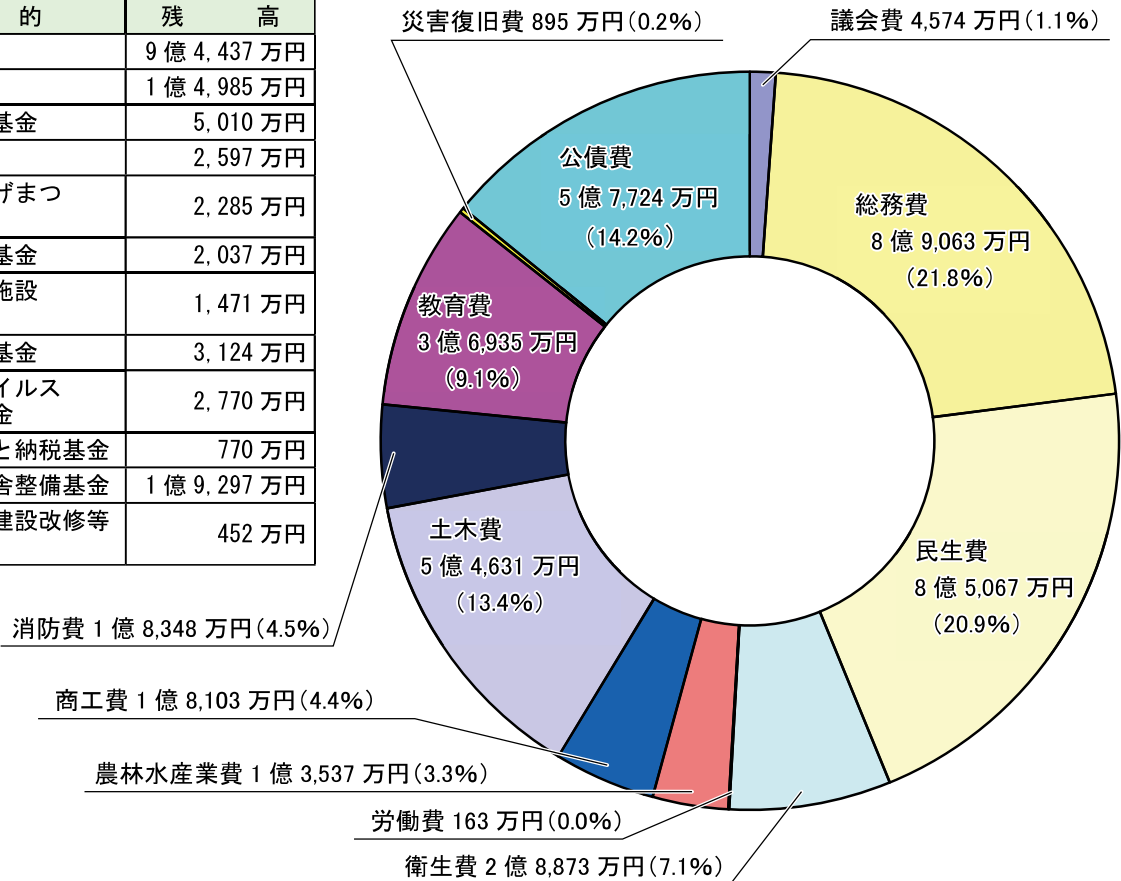
一般会計と特別会計三会計を合わせた四会計の決算は、歳入総額 46 億 9,096 万円、歳出総額 45 億 7,187 万円となりました。

主な事業につきましては次ページ以降のとおりとなります。

歳出総額 40 億 7,913 万円

基金の年度末残高(一般会計分)

目 的	残 高
財政調整基金	9 億 4,437 万円
減債基金	1 億 4,985 万円
地域福祉振興基金	5,010 万円
教育施設基金	2,597 万円
ひのきの里あげまつ ふるさと基金	2,285 万円
赤沢施設整備基金	2,037 万円
ねざめホテル施設 整備基金	1,471 万円
森林環境整備基金	3,124 万円
新型コロナウイルス 感染症対策基金	2,770 万円
企業版ふるさと納税基金	770 万円
上松町役場庁舎整備基金	1 億 9,297 万円
上松町営住宅建設改修等 基金	452 万円



一般会計

主な事業の歳出額

議会費

議員報酬・手当 2,635 万円

民生費

障がい者福祉事業 2,451 万円
 障がい者自立支援事業 1 億 6,196 万円
 老人福祉施設管理事業 1,741 万円
 地域包括支援センター事業 2,424 万円
 放課後児童クラブ支援事業 1,297 万円
 保育園事業 5,487 万円

総務費

旧庁舎跡地整備事業 (R5 繰越) 2,740 万円
 消防第 1 分団上町詰所改修事業 2,796 万円
 地域おこし協力隊事業 3,728 万円
 エネルギー・食料品等価格高騰対策支援事業 2,092 万円
 コミュニティ交通事業 5,206 万円

衛生費

リサイクル事業 523 万円
 予防事業 2,068 万円
 新型コロナウイルスワクチン予防接種事業 579 万円
 母子衛生事業 867 万円

農林水産業費

中山間地域農業直接支払事業	1,270 万円
林業振興事業	1,068 万円
有害鳥獣駆除事業（R5 繰越含む）	1,514 万円
林道一般事業（R5 繰越含む）	2,759 万円

商 工 費

中小企業利子補給補助事業	691 万円
寝覚の床観光拠点整備事業設計業務（R5 繰越）	1,219 万円
倉本駅前トイレ建設事業（R5 繰越）	1,655 万円
赤沢森林鉄道客車輪軸交換業務	1,108 万円
上松町観光まちづくり計画策定業務	1,430 万円

土 木 費

道路施設修繕事業	7,995 万円
町道中ノ沢線改良事業（R5 繰越）	6,001 万円
橋梁長寿命化修繕事業	7,392 万円
道路除雪融雪対策事業	4,336 万円
田代地区定住促進住宅建設事業（R5 繰越）	4,169 万円

消 防 費

非常備消防事業	2,460 万円
第3分団消防ポンプ自動車更新事業（R5 繰越）	2,768 万円
立町地区防火水槽新設事業	1,230 万円

教 育 費

給食材料費等補助事業	1,952 万円
上松小学校管理事業	4,448 万円
上松中学校管理事業	3,430 万円
公民館事業	2,589 万円
B & G プールろ過装置更新事業	3,096 万円

災害復旧費

林道施設災害復旧費事業（R5 繰越）	810 万円
--------------------	--------

公 債 費

長期借入元利償還金	5 億 7,724 万円
-----------	--------------

特別会計の決算状況

特別会計名	歳入額	歳出額	特別会計名	歳入額	歳出額
国民健康保険	4 億 2,133 万円	4 億 565 万円	後期高齢者医療	8,312 万円	8,312 万円
奨学金	397 万円	397 万円			

健全化判断比率等の状況

I. 上松町の「健全化判断比率（％）」

健全化判断比率	R6 年度	R5 年度	R4 年度	R3 年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	—	—	—	15.0	20.0
連結実質赤字比率	—	—	—	—	20.0	30.0
実質公債費比率	9.9	9.8 10.3	8.4 8.7	6.4 6.6	25.0	35.0
将来負担比率	37.7	35.6 40.0	45.7 50.6	52.5 57.8	350.0	

* 赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「—」と表示しています。

* 令和3～5年度の比率について修正を行いました。

II. 上松町の会計別「資金不足比率（％）」

資金不足比率	R6 年度	R5 年度	経営健全化基準
水道事業会計	—	—	20.0
下水道事業会計	—	—	20.0

* 資金不足額がないため、資金不足比率は「—」と表示しています。

令和6年度 水道・下水道事業会計決算状況

【水道事業】

令和6年度上松町水道事業会計決算報告がされ、議会の決算認定がなされました。

本年度決算は、営業面では営業収益及び営業外収益で2億1,939万4千円、営業費用及び営業外費用等が2億1,671万6千円、当年度営業純利益が267万8千円となりました。

事業費用面では、建設改良費及び企業債償還金が2億3,847万5千円で、財源は企業債・国庫補助金及び一般会計からの負担金・出資金と留保資金等を充当して事業を行いました。

令和6年度の主な事業としては、吉野配水池築造工事、老朽管布設替工事（496メートル）、塩素滅菌機器更新工事（6施設）等を実施し、その他、各施設における薬品の補充、草刈等の管理も行ってきました。

今後も、平成28年度に策定した水道事業基本計画及び、経営戦略に沿い、計画的な改修に努め、良質で安全・安心な飲料水の安定供給に努めると共に、更なる経常経費の節減と、効率的な事業運営に取り組んでまいります。

【下水道事業】

令和6年度上松町下水道事業会計の決算報告がされ、決算認定がなされました。

令和6年度決算は、営業面では営業収益及び営業外収益で1億8,158万1千円、営業費用及び営業外費用等が1億8,154万6千円、当年度営業純利益が3万5千円となりました。

事業費用面では、建設改良費及び企業債償還金等が1億1,698万9千円で、財源は企業債、国庫補助金、受益者負担金、一般会計からの出資金及び留保資金を充当して事業を行いました。

令和6年度の主な事業としては、上松町公共下水道事業ストックマネジメント計画の見直し業務、県道上松御岳線下水道管渠布設工事、浄化センタースクリーンユニットし渣脱水機更新工事、その他、マンホールポンプ更新工事や浄化センターの軽微な修繕などを実施し、施設の維持管理も行ってきました。

上松町は公営企業会計を適用し6年目となり、今後も資産の適正な維持管理に努め、施設の長寿命を図るとともに快適な生活環境保持のため、経常経費の節減と、効果的な事業運営に取り組んでまいります。

数字で見る水道・下水道事業決算

1. 収益的収入及び支出

	区 分	決算額(千円)※
水 道 事 業	収入	
	水道事業収益	219,394
	営業収益	89,326
	営業外収益	130,063
事 業	特別利益	5
	支出	
	水道事業費	216,716
	営業費用	197,012
下 水 道 事 業	営業外費用	19,690
	特別損失	14
	収入	
	下水道事業収益	181,581
事 業	営業収益	49,507
	営業外収益	132,072
	特別収益	2
	支出	
	下水道事業費	181,546
	営業費用	168,480
	営業外費用	13,064
	特別損失	2

2. 資本的収入及び支出

	区 分	決算額(千円)※
水 道 事 業	収入	
	資本的収入	219,431
	工事負担金	767
	出資金	40,255
事 業	企業債	88,100
	補助金	90,309
	支出	
	資本的支出	238,475
下 水 道 事 業	建設改良費	164,987
	企業債償還金	73,488
	収入	
	資本的収入	65,040
事 業	工事負担金	1,645
	出資金	36,867
	企業債	15,400
	国庫補助金	11,128
支 出	資本的支出	116,989
	建設改良費	41,443
	企業債償還金	75,544
	基金積立金	2

※仮受消費税、仮払消費税を控除してあります

3. 各水道・下水道施設の概況

区 分	給水戸数 (戸)	給水人口 (人)	年間配水量 (m³)	年間有収水量 (m³)
上松町簡易水道施設	1,818	3,817	510,871	397,835

区 分	水洗化戸数 (戸)	水洗化人口 (人)	年間処理水量 (m³)	年間有収水量 (m³)
上松処理区	1,093	2,278	244,368	243,075

「中京×木曽」 住み込みインター シップが実施されました

長野県の主催による「中京×木曽」住み込みインターシップが8月19日（火）から29日（金）までの11日間にわたり実施されました。

このインターシップ研修は、中京圏の大学に通う学生の皆さんに、木曽の企業や事業所での体験（研修）を通して木曽地域の魅力を知っていただくため実施したものです。当町では、「(株)あい愛 あい愛ケアセンター」、「上松観光開発(有) ねざめホテル」「上松町観光協会」「上松町企画財政課（地域おこし協力隊）」において、日本福祉大学から5名、愛知東邦大学から2名、計7名の学生をお迎えしました。

滞在期間中は、田政旅館に学生全員が宿泊し、各研修先における業務体験はもちろん、当町の観光名所や

自然・文化にも触れていただき、全課程を終えた学生たちからは、「このインターシップに参加してよかった」「また上松に來たい」等のありがたいコメントをいただいています。

参加学生の皆様には、今回のインターシップで学んだことを活かし、今後活躍されることを期待しております。

次ページから、参加されたみなさんのコメントを掲載します。





○日本福祉大学 3年 佐々木 心優

今回は上松町のインターンシップに参加させていただき、11日間ねざめホテルでお仕事体験をさせていただきました。とても印象に残る体験ばかりで、仕事についてだけでなく、上松町についても詳しく知ることのできる11日間でした。町の方々もとても温かい方ばかりで、また行きたいなと思います。その際にはぜひ、みなさまに挨拶をさせて下さい！本当にありがとうございました。



○日本福祉大学 3年 高松 柚月

上松町観光協会でインターンシップをさせていただきました。赤沢自然休養林や赤沢森林鉄道での業務、上松町観光案内所などの業務を通じて学んだことは、働いている職員の方々に関係各所と連携を取りながらコミュニケーションを行っていました。また、不安や疑問があれば頼っており、チームで働くことの大切さを学びました。

これからの大学生活や社会人になってからも人との関わりが今よりも多くなるので、この経験を活かして人とのコミュニケーションを大切にしていきたいです。

11日間、大変お世話になりました。ありがとうございました。



○日本福祉大学 3年 粕谷 美羽

私は、上松町地域おこし協力隊の活動に参加させていただきました。どの方も優しく、そのおかげで楽しく11日間を過ごさせていただきました。

サウナイイベントでの活動は、初サウナを体験し自然に囲まれた中で活動するのはとてもリフレッシュになりました。

空き家担当での活動では、担当の方から様々な体験をさせていただき、毎日次の日が楽しみな活動ばかりでした。また上松に来ようと思います。

ありがとうございました。



○日本福祉大学 3年 滋野 真衣

私は、上松町地域おこし協力隊のインターンシップに参加して、地域の人と密接に関わった上で成り立っていることを知りました。そして、協力隊は『KINOTOCO』という地域の人と交流できる場を使い、地域の人との交流するイベントを行っていることを、身をもって体験できました。また、上松町の強みである、ヒノキをつかって木工部が製品製作を行っていたり、赤沢自然休養林でサウナイイベントを行っていたり、KINOTOCO2階をリメイクしたりすることで地域をよりよくしていることを経験しました。

11日間、お世話になりました。ありがとうございました。



○日本福祉大学 3年 横山 楓

上松町地域おこし協力隊の活動に参加させていただきました。サウナイイベントやワーキングスペースづくりなどの普段はできない活動に携わることができ、とても貴重な経験となりました。活動を通して地域の方々の温かさに触れ、上松町の魅力を改めて知ることができました。特に、地域の中での人々との結びつきの強さや互いに支え合う姿がとても印象に残りました。振り返ると11日間はあっという間で、一生の思い出に残る経験となりました。今度は友人と一緒にプライベートで上松町に遊びに来たいと思います。この経験を今後の大学生活や将来にも活かしていきたいと思います。本当にありがとうございました。



○愛知東邦大学 2年 安藤 颯花

あい愛ケアセンターで11日間お世話になりました。分からないことばかりでしたが、その分多くのことを学び、吸収させていただきました。利用者の方から感謝の言葉をいただいた際には、非常に嬉しく思い、やりがいを感じました。今回のインターンシップでは初めての体験が多く、とても充実した日々を過ごすことが出来ました。魅力が溢れる上松町をより多くの人に知ってもらいたいと強く思いました。今後は私自身も家族や友人にその魅力を伝えたいと思います。

上松町で過ごした11日間は一生の宝物です。本当にお世話になりました。ありがとうございました。



○愛知東邦大学 2年 望月 和香

今回、上松町のインターンシップに参加させていただき、あい愛ケアセンターにて実習を受けさせていただきました。最初はとても緊張していて、上手くできるか不安がありましたが、職員の方々も施設の利用者の方々も温かく、優しく受け入れて下さり、とても充実した11日間になりました！初めての体験をたくさんして貴重な体験をさせて頂きました！大変お世話になりました。ありがとうございました！！

**松本美須々ヶ丘高校が
総文祭演劇部門で最優秀賞
上松町出身の
砂山 咲和さんも出演**

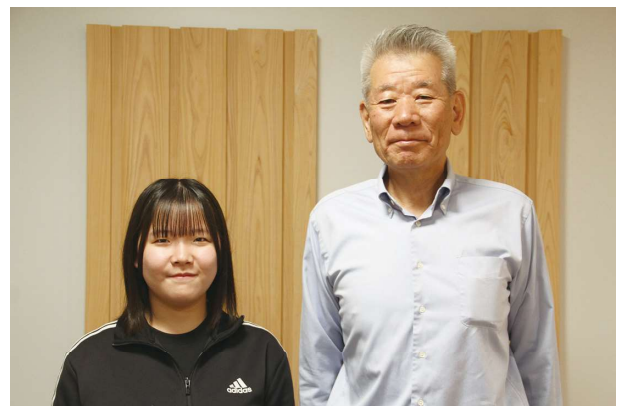
令和7年7月26日から31日まで、香川県高松市で行われた全国高等学校総合文化祭（総文祭）の演劇部門で最優秀賞を受賞した、松本市の松本美須々ヶ丘高校演劇部には上松町出身の砂山 咲和さん（南見帰・3年生）が所属しており、10月4日（土）に村田町長へ最優秀賞受賞の報告を行いました。

砂山さんは子供の頃にアニメを見てから声優に憧れ、そこから演劇に興味を持つようになり、演劇で有名な美須々ヶ丘高校に進学されました。

総文祭で上演した演劇部顧問の郷原先生オリジナル脚本「愛を語らない」は、文豪を父親に持つ娘の物語で、2020年に当時の演劇部による初公演で、新型コロナウイルス感染症の影響により無人公演となってしまった演目です。砂山さんは語り等で出演し、複雑な主人公の心情を表現できるよう部員全員で工夫をし、見事に表現することが出来ました。

「愛を語らない」は8月23日、24日に開催された第36回全国高等学校総合文化祭優秀校東京公演（千代田区国立劇場）でも上演されました。

砂山さん、美須々ヶ丘高校演劇部の皆さん、大変お疲れ様でした。



松商学園高等学校軟式野球部 今井 晃生 選手 第 79 回国民スポーツ大会（滋賀国スポ 2025）に出場

滋賀県で開催された第79回国民スポーツ大会（旧国民体育大会）の高校軟式野球競技に、地元上松町出身で松商学園軟式野球部の今井晃生選手（倉本・1年生）が長野県代表として出場しました。

国民スポーツ大会高校軟式野球競技には、開催県代表チームと、その年の全国高等学校軟式野球選手権大会に出場した16チームから選抜された7チームが出場し、今大会では松商学園も出場チームに選ばれました。

松商学園は9月29日（月）に高島市今津スタジアムで行われた1回戦で、大分県代表の東九州龍谷高等学校と7イニング制で対戦しました。

東九州龍谷高等学校に先制点を取られた松商学園、その後は点を押さえ続け6回裏で1点を返し延長戦へと持ち込みました。しかし、延長8回タイブレークの末に惜しくも1対3で敗戦となりました。

悔しい結果となりましたが、今井選手も1年生ながら

一塁手として途中出場するなど奮闘しました。今井選手の更なる活躍を町民一同心より願っています。

今井晃生選手そして松商学園選手の皆さん、大変お疲れ様でした。



初 日	前頭十一枚目	狼 雅	●	寄り切り
2 日 目	前頭十三枚目	時 疾 風	●	寄り切り
3 日 目	前頭十一枚目	正 代	○	寄り切り
4 日 目	前頭十枚目	美 ノ 海	●	寄り切り
5 日 目	前頭十三枚目	明 生	○	押し出し
6 日 目	前頭十枚目	大 栄 翔	○	押し出し
7 日 目	前頭八枚目	金 峰 山	●	押し出し
中 日	前頭十五枚目	湘南乃海	●	送り出し
9 日 目	前頭九枚目	翠 富 士	●	押し出し
10 日 目	前頭十七枚目	日 翔 志	○	上手投げ
11 日 目	前頭十四枚目	朝 紅 龍	○	寄り切り
12 日 目	前頭十八枚目	獅 司	●	押し出し
13 日 目	前頭七枚目	欧 勝 馬	○	寄り切り
14 日 目	前頭十五枚目	翔 猿	●	寄り切り
千 秋 楽	前頭十六枚目	錦 木	○	寄り切り

大相撲 令和7年9月場所 御嶽海関の成績

東前頭12枚目 7勝8敗

令和7年9月14日から28日まで、大相撲令和7年9月場所が東京両国国技館で開催されました。先場所では2桁勝利を挙げた御嶽海関ですが、直前に御母上が急逝され、落ち着く間もなく今場所に挑みました。初日、2日目と黒星、3日目は勝ちましたが、4日目にまた黒星。5日目6日目と連勝するも7日目から3連敗と調子が続かない御嶽海関。その後も勝ち負けを繰り返し、惜しくも負け越しとなりましたが、来場所では更なる活躍を見せてくれることを期待します。

頑張れ！御嶽海関！！

第五十七回 上松中学校総合発表会

九月二十六日（金）、二十七日（土）の二日間、第五十七回上松中学校総合発表会が開催されました。

今回のテーマは「active」、会員一人ひとりの声が輝く総合発表会にしようという思いが込められています。

校内では授業で制作した美術作品や技術作品、習字や英文文、「ひのきの時間」の活動での制作品、校外学習のまとめ等が展示されました。

初日は、教科発表として、英語プレ

ゼンテーション、作文発表、ダンス発表が行われ、日々の学習成果を発表しました。

午後に行われた体育祭では、紅白に分かれての対抗戦で、学年を超えてチーム一丸となって競い合い、楽しみながら競技に挑みました。

二日目は、吹奏楽部の演奏発表と「ひのきの時間」の発表、音楽会が行われました。総合発表会の最後を飾る音楽会では、各学年が練習の成果を発揮し、思いを込めた素晴らしい合唱を聞かせてくれました。職員の歌では、高本校長先生が二十年に一度の御神木祭をテーマにして作詞作曲した「時を超える奇跡」を披露しました。三年生の合唱「ISHIKORO君という宇宙」では、作詞・作曲をされた唐沢史比古先生から直接教わった発声の仕方や声の響かせ方を活かし、最高学年として見事な歌声を発表しました。

生徒達が自ら一歩踏み出し、前向きに挑戦して創り上げた今回の総合発表会は、生徒だけでなく足を運んだ保護者や地域の方の「声」も輝いた忘れられない総合発表会となりました。





地域おこし協力隊だより



【尾上 一生 隊員】

皆さんこんにちは。木工部の尾上一生です。木工制作の他、ベンガラ染めという染め物を上松町に広めて町内の娯楽をより充実させたいという

想いがあり、7月から公民館でのベンガラ染め講座を開催しています。

ベンガラは、土から取れる酸化鉄の事で、使用する材料はすべて自然の物なので、人体にも地球にも無害でサステナブルな染め物です。

1回目の講座は、そんなベンガラの説明から始まり、ゴムを使って絞り染めをしました。

染め終わった手ぬぐいを並べて干してみると9名それぞれの模様がとても個性的で、見比べて楽しむことも出来ました。

2回目の講座では、技法を変えて開催しました。参加者は3名と少なく、活気に乏しい雰囲気になりました。何とか少しでも多くの町民にベンガラ染めに取り組んでもらいたいという想いがあるので、公民館の喫茶スペースにベンガラ染めのサンプル布を展示した什器を設置したり、ケーブルTVの取材対応、SNSでの発信など広報しています。

その活動が功を奏したのか、3回目の講座では11名の参加がありました。また、以前の参加者で親族を誘って来てくださった方もおられ、少しずつではありますがベンガラ染めが町内に浸透してきているなどという印象を持ちました。これからも自分の技術研鑽をしつつ、町民の皆さんに楽しんで頂ける講座をどんどん開催していきたいと思っています。ちょっとでも興味をお持ちの方は是非参加をご検討頂ければと思います。



【永澤 馨 隊員】

お久しぶりです、木工部の永澤です。9月7日に山形村で行われた日 USING 朝マルシェというイベントに上松町PRと木工体験のブース出展をし

てきました。

木工体験は「ヒノキの箸づくり」を行い、約20名の方に体験していただきました。大人も子供も楽しそうに体験されていて、木に触れる良いきっかけになったようでした。

また木工体験を交えることで、お話ししやすい雰囲気ができ、町の観光名所やイベント等、スムーズに上松のPRをすることができました。来場者さんからは「子供のころに赤沢へ行ったことがあり、また行ってみたくなった」「イベントやサウナにも行ってみたい」「上松技専の技能祭に行ってみたい」など町に関心を持っていただけたことが嬉しかったです。

今回の出展で見た課題としては、お箸づくりは1度に体験できる人数が限られている上、体験時間が30～40分程かかるため、お待たせしてしまった点です。次回はより多くの方に体験していただけるよう、回転率も意識した木工体験を検討したいと思います。

また、11月2日、3日は協力隊が主体となって行うイベント「上松凱旋者」を開催します。今年は上松技専の「椅子展」との同時開催で、技専校とも協力して着々と準備を進めています。私は、机や看板などの備品製作の担当で、イベント後も有効活用できるデザインを意識し、良い製品製作をするために試行錯誤の日々です。全力で頑張りますので、上松凱旋者イベントにもぜひお越しください。

交通死亡事故ゼロ1000日

上松町は令和四年十月五日（水）に交通死亡事故が発生して以来、交通死亡事故ゼロが続いています。

令和七年七月一日（火）をもつて、町内における「交通死亡事故ゼロ1000日」を達成したことによる長野県交通安全運動推進本部長（長野県知事）表彰の表彰式が、九月十二日（金）に木曽地域振興局で行われ、村田町長と上松町交通安全協会の寺田会長が出席しました。

1000日達成までの間には、高齢

者の事故の増加やあり運転など交通安全について様々な問題ができた中で、上松町交通安全協会をはじめ、町内各事業所や学校等での交通安全運動の推進、国・県をはじめ関係機関による交通安全への多大なるご理解と、住民の皆様の高い交通安全意識など、地域ぐるみでの活動により達成することができました。

今回の表彰を励みに、さらに一日一日と継続できるよう、これからも関係機関が連携し、交通安全運動を推進して参りますので、皆様の更なるご理解ご協力をよろしくお願い致します。

秋の全国交通安全運動

九月二十一日（日）から三十日（火）までの十日間、秋の全国交通安全運動が行われました。

期間中は交通安全協会や小中学校PTAなどの皆さんによる、通学路街頭指導も行われました。

県下一斉街頭啓発日である二十六日（金）には、上松町交通安全推進協議会の役員が上松駅前で、利用者に啓発品の配布と、交通安全の呼び掛けを行いました。

また、上松町交通安全協会では、大桑村の道の駅大桑で行われた中津川市との合同交通指導所への参加や、国道、町道沿いにのぼり旗を持って立ち、ドライバーへ交通安全の啓発を行う人波作戦を行いました。

行楽シーズンとなり交通量が多くなります。また、日暮れも早まる時期となってきました。早めのライト点灯や反射材を身に着けるなど、今後とも交通事故防止にご協力ください。





上松小中学校運営協議会 ミシン学習支援ボランティア

上松小学校六年生家庭科のトートバッグ作りの授業に、地域の方や地域おこし協力隊がミシンの使い方を教えるボランティアとして参加しました。

この活動は地域の方や保護者、教職員等が学校運営に関与し、学校と地域が連携・協働することを目的として組織された学校運営協議会（コミュニティ・スクール）が、小学校からの要望を受けて実施したもので、裁縫やミシンが得意な地域の方四名と、地域おこし協力隊四名が、計四回の授業でボランティアに参加しました。

参加したボランティアの方は、児童たちの様子を見ながら布を裁断するための印付けから、ミシンの準備・使い方を教えるながら、児童との交流を深めました。

学校運営協議会では他にも、小学校周辺の環境整備ボランティア活動の主催や、町と包括連携協定をしている愛知学院大学での中学二年生キャンパス体験を計画するなど、様々な活動を実施しています。



上松町観光協会は町内に残された「森林鉄道」を遺産として後世に受け継いでいくために、車体の塗装整備を行う「森林鉄道再生プロジェクト」に取り組んでおり、二〇二五年の活動として、制動車のレストア（修復・復元）を行っています。

制動車はブレーキ装置が設置された車両で、国内でも現存が珍しいものです。

森林鉄道再生事業 制動車レストア作業

調査・解体された制動車は、使える部品はできるだけ残し、交換する部品も当時と同じ木曾ひのきを使って、修復を行っています。

八月二十四日（日）と九月二十三日（火・祝）には、一般の方を募っての塗装作業が行われ、参加した森林鉄道愛好家達によって、制動車は現役当時と同じ鮮やかな赤色に戻りました。



開放講座「水と街道」 ～土岐川流域の砂防堰堤とダムをめぐる～

- ◇開 講 日 令和7年11月28日（金）
- ◇集合場所 多治見砂防国道事務所
*集合場所までの「費用」は参加者様の負担となります。
- ◇形 式 現地見学
- ◇対 象 多治見砂防国道事務所に集合できる18歳以上の方
- ◇定 員 20名程度 *応募者多数の場合は初参加の方を優先した上で抽選します。
*応募数が10名に満たなければ、開催中止する場合があります。
- ◇受 講 料 100円程度（保険料 ※加入必須。事務局にて手続実施）
- ◇応募方法 はがき、FAX又はメールにて
①氏名（フリガナ）②郵便番号・住所 ③電話番号・携帯電話番号 ④年齢 ⑤応募動機
を記入のうえ、事務局宛てにご応募下さい。
*参加者にはもれなく「SABOカード」等を差し上げます
- ◇送 付 先 〒507-0023
岐阜県多治見市小田町4-8-6 国土交通省 多治見砂防国道事務所
開放講座「水と街道」事務局
(FAX) 0572-25-1038
(E-mail) cbr-s853063@mlit.go.jp
- ◇応募期限 令和7年11月20日（木）（必着）
- ◇問合せ先 国土交通省 多治見砂防国道事務所 金井まで（電話）0572-25-8024

第27期
会員募集!!

10月23日（木）～29日（水）は、 プロパンガス保安活動促進週間です

プロパンガスの使用にあたっては、以下の点に注意しましょう。

- ・外出時や就寝前には、ガスの元栓を閉めましょう。
- ・ガストーブを使用するときは、時々窓を開けて、換気をしましょう。
- ・ガス風呂、大型湯沸器の煙突や換気口のゴミなどによる詰まりは、一酸化炭素中毒の原因となり大変危険です。ゴミなどの詰まりがないことを確認しましょう。
- ・地震がありましたら、すぐに火を消し、室内のガスの元栓を閉めましょう。豪雨や地震等による自然災害によって一時避難する場合は、ガスの元栓を閉めてから避難しましょう。なお、再びプロパンガスを使用する時は、必ず販売店の点検を受けて下さい。
- ・流出したLPガス容器を発見された方は、みだりに触れたりせず、容器の所有者または協会へ連絡してください。

プロパンガスは、クリーンなエネルギーです。また、復旧が早く、災害に強いエネルギーです。
自然環境を守り、安全な設備と正しい使い方で、事故のない快適な生活を送りましょう。

長野LP協会木曾支部

長野県が運営する“こころの相談・情報ポータルサイト”ができました

こころのまど信州

こころの相談・情報ポータルサイト

日々の移ろいを映す
窓のように
あなたのこころの
変化に寄り添います



こころのまど信州

日々の移ろいを映し出す窓のように
あなたのこころの変化に
気づきたいと思って、
このサイトをつくりました。
なんとなくモヤモヤするとき、
疲れがたまっていると感じるとき、
「誰かに話をきいてほしい」と思ったとき。
長野県が運営するこころの
相談・情報サポートサイトは、
あなたのこころに寄り添います。



話すのも、見つけるのも、
あなたのペースで。

こころの相談などに関する窓口や
こころの健康チェック、
セルフケアの方法を掲載しています



つらい、消えたいと
思っている



生活や仕事が苦しい



暴力・性被害・ハラス
メントを受けている



未成年の方へのご案内



子育てのことで
悩んでいる



どこに相談すれば
いいかわからない

もしもあなたが悩みや不安を抱えて困っているときには、
気軽に相談できる場所があります

Check!



いつもの自分と少し違う、誰かに話してみようかなと思ったら...

長野県健康福祉部 疾病・感染症対策課 心の健康支援係

こころのまど信州 | 検索

健康増進センターリレートーク・・・健康とデータ 110

59.9%（令和6年度）



カメさん (カ)



美林ちゃん (美)



太郎ちゃん (太)

美：ねーねー、太郎ちゃん。11月の集団健診が始まるわね。

太：11月17日（月）・18日（火）にあるんだよね！健診受けなきゃね！

美：健診を受けることが大事だって分かってくれたのね！

太：毎年受けると変化に気づくことができて役立ってるんだ！

カ：素晴らしい！健診を受けることで、自身の身体を見つめ直す機会にできたらいいよね。

みなさんは健診を毎年受けていますか？

今回の数値は、令和6年度の国保特定健診の受診率です。

上松町では60%を目標値にしているので、あと少しで目標値に到達します。

地区（ブロック）別の健診受診率も出してみました。皆さんがお住まいの地区の受診率はどうでしょうか？

60%を達成しているブロックが多くあり、健診を受けることが習慣化されてきているのではないかと思います。

ぜひ地区でも声をかけあって、健康診断の受診をお願いします。

どのブロックも
受診率 UP！

ブロック名	受診率 令和元年度	受診率 令和6年度
第1ブロック（上旭町・下旭町・上町・上瀬木・下瀬木・本町）	44%	57%
第2ブロック（中町・沖田町・常磐町・下町・観音・田方・正島）	50%	61%
第3ブロック（北栄町・南栄町・宮前・東奥・東里1・東里2・東里3）	52%	60%
第4ブロック（北上条・南上条・島・小田野・西中・台・西奥）	42%	55%
第5ブロック（北見帰・南見帰・寝覚1・寝覚2・寝覚3）	50%	60%
第6ブロック（吉野・小野・荻原・立町・倉本上条・倉本下条）	54%	67%

上松町役場 保健衛生係（0264-52-2825）

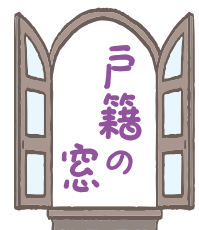
※情報掲載に同意を頂いた方のみ
掲載しています。

大道	武居	前野	黒田	上原	奥田
マルガリータ	和江	正治	やえ子	八重子	鶴三郎
55歳	93歳	83歳	98歳	94歳	95歳
東里1	宮前	寝覚2	寝覚1	下瀬木	上瀬木

ごめいふくをお祈りします

山村 瑛菜
俊喜
郁美
島

おすすめに



九月
(敬称略)